

# 第 22 回

## 福岡矯正管区教誨師佐世保施設研修会

### 1. 名称

第 22 回福岡矯正管区教誨師佐世保施設研修会

### 2. テーマ

主題 「新しい時代と共に」

副題 「被収容者に寄り添う教誨とは」

目的 少年法が改正され、かつてない大きな転換期を迎えた今日、収容者が自己と真摯に向き合い、豊かな心を涵養するための教誨活動の在り方を考察すると共に、我々教誨師がいかにして時代に即応し、より充実した宗教教誨に寄与できるかを研鑽することを、今研修会の目的とする。

### 3. 会期

令和 4 年 11 月 29 日 (火) 13 時 30 分～ 20 時 00 分

令和 4 年 11 月 30 日 (水) 9 時 00 分～ 11 時 40 分

### 4. 会場

レオプラザホテル佐世保

〒 857-0863 長崎県佐世保市三浦町 4-28

(TEL) 0956-22-4141

### 5. 主催

公益財団法人全国教誨師連盟

福岡矯正管区教誨師連盟

### 6. 担当

佐世保教誨師会

### 7. 協賛

公益財団法人 JKA

佐世保学園

# 実施日程

第1日目 令和4(2022)年11月29日(火)

---

受付	12時30分～	3F ロビー
開会式	13時30分～14時40分	3F クリスタルホール
	・開会の言葉	大会実行副委員長 小野純真
	・物故者読み上げ	黙祷 司会者
	・歓迎の挨拶	福岡矯正管区教誨師連盟 会長 高原真見
	・実行委員長挨拶	佐世保教誨師会 会長 小西好生
	・メッセージ	全国教誨師連盟 総裁 大谷光淳
	代読	全国教誨師連盟 副理事長 高岡精司
	・挨拶	福岡矯正管区 管区長 水元伸一
	・祝辞	法務省矯正局長 花村博文
	・祝辞	佐世保市長 朝長則男
	・来賓紹介	祝電披露 司会者
	・表彰	全国教誨師連盟総裁表彰等
	・閉会の言葉	大会実行副委員長 小野純真
	・日程説明	司会者
研修①	14時50分～15時30分	3F クリスタルホール
	講題 「佐世保学園の歴史」	
	講師 佐世保学園園長	橋本雅彦
研修②	15時40分～16時20分	3F クリスタルホール
	講題 「道徳講話模擬授業」	
	講師 佐世保教誨師会副会長	辻本良明

記念撮影	16時20分～16時50分	3Fクリスタルホール
代議員会	17時00分～17時50分	4Fクレセール
	代議員会出席者は、エレベーター及び階段で4Fへ。	
懇親会	18時00分～20時00分	3Fクリスタルホール
乾杯音頭	法務省矯正局長	花村博文
万歳三唱	全国教誨師連盟 副理事長	高岡精司

## 第2日目 令和4(2022)年11月30日(水)

---

研修③	9時00分～11時20分	3Fクリスタルホール
	講題 「加害者のこころにどう寄り添うか」 ～少年事件と死刑囚教誨の現場から～	
	講師 堀川恵子 氏 ノンフィクション作家、『教誨師』著者	
閉会式	11時30分～11時40分	3Fクリスタルホール
	・開会の言葉	大会実行副委員長 小野純真
	・実行委員長挨拶	佐世保教誨師会会長 小西好生
	・施設長挨拶	佐世保学園園長 橋本雅彦
	・次回開催地代表挨拶	沖縄県教誨師会
	・閉会の言葉	大会実行副委員長 小野純真
終了・解散	11時40分	

## 研修効果

令和 4 年度を持って閉庁となる佐世保学園は、戦後の旧日本軍の跡地を利用して作られ、55 年に及ぶ歴史に幕を下ろす事になりました。

学園建設に当たっては、弾薬庫の跡地であったことから、地雷が埋まっている可能性があり、爆発した場合の爆風による被害を最小限に留めるように設計されました。そこで窓は小さく、建物の 4 方が壁に囲まれており、風通しが悪く、薄暗く、湿度が高く、とても人が住むようなところではなかったと聞き、当時の教誨師のご苦勞がわかりました。また、その改善のために、教誨師も活動し、近隣の地主の皆様から寄付していただいて、新しい建物を建設することが出来たと聞いています。それはすべて「将来を期待される少年たちの教育のためにいくらかでも役に立てれば」という皆様の考え方からです。

そして、海の少年院としての「カッター訓練」や、教誨師の「道徳講話」などが開始され今回の研修会で「道徳講話模擬授業」を行ったことで、福岡管区の教誨師の皆様にご理解いただき、どこかの施設で実施していただければと思われました。

ジャーナリストで「教誨師」の著者堀江恵子氏からは、半世紀にわたり、死刑囚と対話を重ね、死刑執行に立ち会い続けた教誨師・渡邊普相氏の「わしが死んでから世に出して下さいの」という約束のもと、初めて語られた死刑の現場とは？ 死刑制度が持つ矛盾と苦しみを一身に背負って生きた僧侶の人生を通して、死刑の内実を描いた問題作についての講話を受講し、最近の殺人事件や死刑等について堀江氏の考え方を聞くことが出来ました。

テーマ「新しい時代と共に」  
**第22回 福岡矯正管区教誨師佐世保施設研修会**  
 サブテーマ「被収容者に寄り添う教誨とは」







ノンフィクション作